



# タ〜イムスリップ!

今号は世界中に大変な状況をもたらしている「新型コロナウイルス感染症」。日本の感染症研究者として浮かぶ顔、千円札の顔のこの方にタ〜イムスリップ!

私達が普段の生活で、最も目にする偉人の顔と言っても過言ではないのが、この方ですね!

1歳の時に大きな火傷を負い、左手が不自由になった英世。15歳の時に、彼の作文に感動した同級生、先生達が募金を募り、手術を受けることが出来ました。

これがきっかけで、医師を目指すように。ほぼ独学で医師免許の筆記試験に合格した秀才、天才。その後、医学研究者の道へ。梅毒、黄熱病の研究で知られるこの方、なんと3度もノーベル賞候補に名前が挙がっていたそうです。そんな野口英世の側面がとても面白いので、ご紹介いたします。



## 元々、野口英世なの!?

いいえ、違います。元々の名前は野口清作(せいさく)という名前でした。医師免許を取得した翌年、清作(英世)が22歳の時の話です。当時、流行っていた小説「当世書生気質」(とうせいしょせいしかたぎ)の登場人物に野々口精作(ののぐちせいさく)

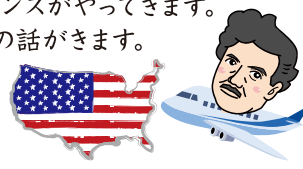
という名前の人物がいました。精作は口がうまく、借金まみれで自堕落な生活をおくる医学生という設定です。この小説を読んだ清作(英世)も学費のみならず遊郭に遊びに行くお金を借金まみれ、浪費家だったのです。この人物のモデルと思われるのは困ると改名をしたのです。この小説が出版されたのは清作(英世)が9歳の時です。勘違いも甚だしい気がします。流行っている当時は無名な清作(英世)です…。どうやって改名をしたのかというと、生家の集落とは別の集落から、「〜清作」さんという方に、近所の野口家に養子に入ってもらいました。そして同じ集落に同姓同名がいると紛らわしいだろうと主張し、晴れて英世となりました。



## 渡米費用の為に…

英世が24歳の時に、研究員としてアメリカの大学に行くチャンスがやってきます。しかし、浪費家なのでお金がありません。そんな英世に婚約の話がきます。

早速、婚約をした英世は、婚約者が持ってきた持参金を使い、渡米します!婚約をしたが、結婚せずに渡米したのです!その後、研究を理由に婚約破棄をしています。持参金の返金は日本にいる医者の方の先輩に持って行かせる始末…。



英世のお金に関するエピソードは数多く残っています。当時、お巡りさんの初任給が8円だったとか。明治時代の1円は現在の1万円とか2万円の価値とされています。渡米する前に当時の中国(清)に国の要請で行く機会がありました。そのお金96円(約100万円?)を使い果たしたり…。ドイツ語の学費、大学の学費、毎月、約15円(約15万円)を先輩に払わせたりと。この先輩は持参金返金の先輩でもあります。その後、黄熱病の研究中に感染し、命を落としたのは51歳の時です。お金にルーズな野口英世が千円札の顔なのが、面白いと思いませんか?彼の言葉に「自分のやりたいことを一所懸命にやり、それで人を助けることができれば幸いだ」という言葉があります。

その一所懸命な研究のお陰で沢山の命が救われたのも事実です。だから、素晴らしい日本人の1人として、千円札の顔に選ばれています。現在の新型コロナウイルス感染症も最前線で闘ってくださっている医療関係者、研究者の方達のお陰で、こんなにも早く、行動制限がない生活に戻れたんだと改めて感じました。ありがとうございます。



医療従事者のみなさま \\ ありがとう!! \\

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください。お待ちしております。 件名: ニュースレター返信 と入力して送信して下さい。

最新情報は ホームページ <https://daimyou.com/> 広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール [sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp](mailto:sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp) TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

# 届きますっ! 大和魂 2020年8月 Vol.37

平素は当店をご愛顧いただき誠にありがとうございます。この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方とご家族・関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また、医療機関や行政機関の方々など、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆様には深く感謝申し上げます。長らく営業を休止しておりましたが、緊急事態宣言の解除を受けまして営業を再開いたします。営業再開にあたり弊社(当店)では、マスク着用・手指の消毒・スタッフ入社時の体温計測・店内の消毒の徹底等の感染予防に最大限取り組みながら、お客様に安心してご利用いただけるよう運営に努めてまいります。また、お客様におかれましては、ご来店頂く際には、マスクをできる限りご着用ください。店舗にはアルコール消毒液を用意しておりますので、ご来店の際には、手指の消毒にご協力ください。お客様にはご不便をおかけいたしますが、感染拡大防止に何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。 有限会社 大名 代表取締役 花本隆資

こんにちは。中堀明美です。緊急事態宣言も解除され少しづつですが、通常の生活を取り戻して来ていますね。長い自粛生活で動かず、食べ続けた私の体重も、緊急事態を迎えております。(過去最高かと...汗)そんな中、社長から…と誘われ、生口島(広島県、瀬戸内海)へ行って来ました。

コースは、約10キロ

- 1 島ごと美術館「うつろひ」
- 2 垂水天満宮
- 3 山中
- 4 耕三寺
- 5 未来心の丘

1. うつろひ

作品名 「うつろひ」  
作者 宮脇愛子  
今回のコースでは全ての作品は見られませんが、島全体が美術館になっています。著名作家さんの作品が、それぞれの場所で設置されています。現在では全部で17作品あるそうですよ〜!!

2. 垂水天満宮

久しぶりの再会! いざ、出発!!

3. 山中

山の中 道のり遠く 腹が鳴る

平安時代(896年)菅原道真が大三島の大山祇(おおやまつみ)神社に向かう途中、生口島付近で嵐に遭い、上陸できずに困っていました。牛を連れた村人に助けを求めると牛が海に入って道真を救い出したそうです。別名「牛天神」(うしあま)とも呼ばれています。

楽しく歩こう! ダイエット♪



4. 耕三寺



こうさんじこうぞう  
耕三寺耕三(1891年~1970年)が母への報恩感謝(受けた恩や恵みに感謝すること)の思いを込めて、建立しました。「母の寺」とも呼ばれています。お母さんが、我が子へ注ぐ深い愛情に感謝し、その



縁に結ばれた家族に感謝しながら、参拝すると良いそうです。



本堂から裏手に行くと、大理石庭園、「未来心の丘」があります。イタリアで活躍する彫刻家・杭谷一東(くゑたにいっとう)氏が家族愛をテーマに設計・製作したもので、約5000平方メートルの敷地に、約3000トンの大理石を使って大小様々なモニュメントが造られています。

こんなでっかい石、どうやって運んだんかね~

と話していると...通りすがりに「作品はどうでしたか?」と話しかけられた相手は...

偶然にもイタリアから帰国していた、目の前にある作品を手掛けた、杭谷一東氏でした!!

突然の出会いにテンションが上がる一同、写真も快く撮って下さいました。こんな奇跡あるんですね...



5. 未来心の丘

作品はどうでしたか?

流石に10キロ歩くと、足がガクガクしました。途中暑さもあり、心が折れそうにもなりました。負けずにゴールすると、達成感からめっちゃくちゃ気持ちよかったです!食べてばかりの生活から一転、心身共に鍛錬出来ました!!運動不足を解消するだけの予定が瀬戸内海、山を感じながら、素晴らしいアート作品、歴史に触れ、奇跡の出会いと...最高なウオーキングとなりました!!コロナの影響で中々、遠方には行けないですが、終息し機会があれば是非行って下さい。その帰りに、是非、我が社へも遊びに来て下さい!会社の近くにも杭谷氏の作品がありますので、是非とも見に来て下さい!!



歴史豆話...



心身を鍛錬する為に、「遠足:とうえん」という行事が行われていました。現代で言い換えればマラソンの事です。安政2年(1855)に、安中藩(あんなかはん)(群馬県)で行なわれ、主催したのは安中藩主の板倉勝明(いたくらかつあき)です。嘉永6年(1853)に米国使節のペリーが来航し、幕府に開国を迫った。「黒船来航」によって国内は大きく動揺し、人びとはいつ外国との戦争になるかわからないという緊迫した状況下に置かれた。安中藩は江戸と京を結ぶ中山道が通り、交通、軍事の大切な地点である碓氷関所(うすいせきしよ)の警護を幕府から命じられていた。世情不安のなか、勝明は藩士の心身鍛錬の必要を感じて、安中城から碓氷峠まで約30kmの道のりを競争させる「遠足」を行なうことにしたそうです。この行事は現代でも「安政遠足 侍マラソン大会」として受け継がれています。(※今年にはコロナの影響により中止されております)

語ります 大和魂



こんにちは、島谷貴子です。皆様、いかがお過ごしでしょうか?自粛期間も解除となり、ようやく以前の生活に少し戻ってきましたね。今号は乱れ刃の「簾刃」(すだれ)について語らせて頂きます。

主な乱れ刃

これらの刃文がいくつか混ざり合い、数十種類にもなると言われています。

- ・湾れ刃 (Vol.33 参照)
- ・互の目刃 (Vol.34 参照)
- ・丁子刃 (Vol.35 参照)
- ・皆焼刃 (Vol.36 参照)
- ・矢筈刃
- ・箱乱刃
- ・簾刃
- ・瓢箪刃
- ・数珠
- ・濤瀾刃
- ・菊水刃



今回はこちら!

簾刃とは?

沸と飛焼が刃と平行に、点状あるいは線状になっているいくつかの筋が、簾のように見える刃文のこと。



いつから?

江戸時代初期に始まりました。この時代に大きな戦争はなく、「武士の本道は武芸に励むこと」が推奨され竹刀や木刀による稽古・剣術が流行するようになりました。それに合わせ、日本刀も反りが浅く、先幅も狭く、両手で扱う打刀が主流になっていき、刃文も特徴的で「簾刃」のような、装飾性の強い物が流行していききました。



誰が?

陸奥守大道の三男、丹波守吉道(京初代)が晩年に始めたと言われています。父・兄弟と共に、岐阜より京都へ移住し、「京五鍛冶\*」と称され、繁栄していき

ました。1595年(文禄4年)には、「丹波守\*\*」を拝領し、幕末に至るまで七代続く良工となりました。



天下の一番に

反徳川派(西軍:石田三成)VS徳川派(東軍:徳川家康)が争った、関ヶ原の合戦の事です。佐竹義宣は、東軍の家康より上杉氏征伐を命じられます。しかし義宣は征伐することなく、自軍を水戸城へ引き上げてしまい、合戦に参加することなく終えてしまったのです。なぜなら、西軍の三成と親交が深かったからです。

義宣はこれらの恩義を忘れていなかったからです。家康に「あまりに律儀すぎて困る律義者」と称されましたが、東軍の味方にならなかった為、水戸から秋田へ\*減転封になるのです。(\*領地も減らされ、遠隔地へと飛ばされること)佐竹家の為にはどうすべきか分かっていながら、友の為に動けなかったのですね...

どうしてそこまで親交が深かったのか?

\*豊臣秀吉に功績を認められた(←三成の仲介により)

\*リストラを免れた(←三成のはからいにより)

そして、

\*「丹波守吉道の薙刀」を贈られていた

からです。

いかがでしたか? 江戸に入り、見た目重視になってきた刃文ですが、様々な物や形に例えられ表現されています。今回の刃文、私には簾というよりは川が流れているようで美しく感じました。どんな想いで、何を考えて刃文されたのかと考えながら、タイムスリップしてみませんか? ご意見・ご感想、どしどしお寄せ下さい。お待ちしております!